

大阪体育学会 令和4年度 第4回理事会（通算212回）議事録

期日：令和4年11月26日（土）17:30～

会場：関西学院大学大阪梅田キャンパス14階1407教室（zoomでのハイブリッド開催）

出席：（五十音順、敬称略）

相川聖、梅垣明美、石指宏通、伊原久美子、浦田達也、岡崎和伸、河鱈一彦、熊野陽人、佐野加奈絵、新野弘美、田中ひかる、田邊智、陳洋明、土屋裕睦、直井愛里、灘本雅一、林修、林直也、藤原敏行、溝畑潤、三村覚、山口孝治、涌井忠昭

（23名（対面：8名、リモート：15名））

欠席：（五十音順、敬称略）

新井彩、生田泰志、太田順康、貴嶋孝太、白井麻子、高本恵美、彦次佳、藤本淳也、村上なおみ

（9名；委任状9名）

◆開会の挨拶：河鱈会長

1. 令和4年度第3回理事会の議事録（案）の承認（資料1）

溝畑理事長より、資料に基づき説明された。

〈審議事項〉

1. 顧問の推薦について（大阪体育学会諸規程第6章、第24条）

溝畑理事長より、伊藤章名誉会員の大阪体育学会への貢献を鑑み、総会において顧問に推薦することが提案され、原案通り承認された。なお、河鱈会長より、今後、顧問の推薦については、顧問となる為の基準を設定する事が望ましいのではないかと意見があった。また灘本理事からも今回の推薦には賛成であるが、推薦基準については明確であった方が良いとの意見があった。

2. 学会賞・奨励賞の選考について（資料2）

溝畑理事長より、資料に基づき説明された。次回の理事会までに、大阪体育学会 学会賞および奨励賞選考委員会内規に基づき、選考委員会の互選によって委員長を選出することが説明された。なお、奨励賞の候補者は、内田遼介先生、小田啓之先生、劉佩先生、三井みのり先生であることが説明された。審議の結果、原案通り承認された。

3. 大阪体育学研究編集委員会規程および大阪体育学研究投稿規程について（資料3）

溝畑理事長より、資料に基づき説明された。審議の結果、原案通り承認された。

4. 広告協賛金について（資料 4-1、4-2）
溝畑理事長より、資料に基づき説明された。林副会長より、大阪体育学会第 61 回大会のシンポジストやテーマの最終検討を行なっていることが説明された。溝畑理事長より、資料が完成次第、理事に共有することが提案された。審議の結果、原案通り承認された。
5. 健康領域研究会開催について（資料 5）
新野理事より、資料に基づき説明された。現在、実施場所として森ノ宮医療大学、または関西学院大学大阪梅田キャンパスを検討していることが報告された。溝畑理事長より、3 月 4 日に関西学院大学大阪梅田キャンパスの教室利用が可能であれば、第 6 回理事会前に実施してもらうことが報告された。審議の結果、原案通り承認された。
6. 教育領域研究会開催について（資料 6）
山口理事より、資料に基づき説明された。開会の挨拶は河鱒会長、閉会の挨拶は林副会長に依頼することとなった。審議の結果、原案通り承認された。

〈報告承認事項〉

1. 各種委員会報告（編集委員会、企画委員会、学会大会委員会、研究支援委員会）
〈編集委員会〉
岡崎理事より、現在、ホームページに 2 編の論文が公開されていることが報告された。また、現在新たに 2 編の論文が審査中であり、1 編の論文が査読者選定中であることが報告された。

〈企画委員会〉
田中ひかる理事より、前回の理事会で報告した企画のテーマを「カーリング情報学の昔、今、未来」に変更することが報告された。また、大阪教育大学との共催も決定したことが報告された。加えて、企画の案内は、事務局を通じて大阪体育学会のホームページに掲載し、Google フォームを用いて参加者を募集する予定であることが報告された。さらに、当日の参加が難しい方には、録画した映像の配信も考えていることが報告された。なお、当日の挨拶は河鱒会長にして頂くことが確認された。

〈学会大会委員会〉
石指理事より、当日のスケジュール等も含めて林副会長と検討することが報告された。

〈研究支援委員会〉
田邊理事より、10 月に研究支援委員会で会議を行ったことが報告された。大阪体育学会第 61 回大会において統計や実験および調査の方法を相談できる研究相談コーナーの設置を検討していることが報告された。また、各領域に関連する理事に研究相談コーナ

一での対応を依頼する予定であることが報告された。林副会長より、研究相談コーナーで利用する机の数について確認された。田邊理事より、3～4人で対応するため、コロナ禍であることを考慮し、それぞれの距離の確保やパーティションを利用したいことが要望された。

2. 各種領域別研究会報告（身体運動文化、スポーツ、健康、教育）
特になし
3. 会員の異動（令和4年9月25日～11月26日）
溝畑理事長より、会員の異動について報告された。
4. 会員登録について
溝畑理事長より、現在事務局で会員情報の精査を行なっていることが報告された。

〈懇談事項〉

1. 諸規程の見直し
溝畑理事長より、諸規程の見直しを行なっていることが報告された。林副会長より、諸規程の見直しが必要であるとの意見があった。
2. 大阪体育学研究およびサプリメントなどの発送のアウトソーシング
溝畑理事長より、大阪体育学研究およびサプリメントなどの発送のアウトソーシングを検討していることが報告された。林副会長より、郵送物が返送されるケースがあるため、事務局の負担軽減も含めてアウトソーシングが有用であるとの意見があった。
3. 投稿論文の英文化（二次出版論文として）
溝畑理事長より、大阪体育学研究に投稿された論文を英文化し、二次出版論文として投稿することを検討していることが報告された。梅垣副会長より、二次出版論文は業績にならないのではないかと意見があった。河鱈会長より、二次出版論文は原著論文にはならないが、会員の次のチャレンジに向けた端緒になるのではないかと意見があった。梅垣副会長より、二次出版論文の説明について誤解をされないようにすることが必要であるとの意見があった。灘本理事より、大阪体育学会の補助を受けて翻訳した論文を他の学術誌に投稿することもできるのかと質問があった。河鱈会長より、検討段階ではあるものの、英文の学術誌をインターネット上で作成し、掲載を考えているとの意見があった。

〈連絡事項〉

1. 令和4年度第5回理事会
溝畑理事長より、令和4年度第5回理事会について、令和5年1月28日（土）17時より関西学院大学大阪梅田キャンパス 10階 1002教室にて、対面とオンラインのハイブ

リッドで開催する予定であることが報告された。

◆閉会の挨拶：梅垣副会長